

DECOR  
SEIKO

息吹  
IBUKI

洗練された佇まいは、  
心地よい刻音とともに  
穏やかな「時」の流れをもたらす



セイコータイムクリエーション株式会社  
[www.seiko-stc.co.jp](http://www.seiko-stc.co.jp)

クロックお客様相談室 0120-315-474 受付時間 9:30-17:00(土・日・祝祭日は除く)

SEIKO、DECORはセイコーグループ株式会社の登録商標です。

●掲載商品の価格はすべて、2022年11月現在のメーカー希望小売価格(税込)を表示しています。●印刷上、実際の商品と色調が多少異なる場合があります。●商品の配色・表面仕上・寸法・操作方法や機械体などの商品に関する仕様は改良等の理由で変更となることがあります。●掲載している機能説明用写真はイメージです。●発売時期については都合により変更となることがあります。●掲載商品については品切れの場合もございますのでご容赦ください。●ご使用に際しては、付属の取扱説明書をよくお読みください。●プレスリリース予定モデルのSNS等による情報配信は、リリース以降にお願いします。●時計(AS301B)の設置(有償)については別途ご相談ください。

IBUKI

# DECOR

SEIKO

## デコール基準。

たとえば、デザインは正統を貫きながらも非凡であること。

人間が最高の工具になることを、モノづくりの基本に据える。

そして、時流に翻弄されることなく、

未来に誇れる価値とは何かを問いつづけていく。

日本独特の風土のなかで、常に最高水準の

クオリティを極め守りつづけるための揺るぎない思想、

それが「デコール基準」です。

枠材に用いる素材の吟味から独自の演出や最後の仕上げにいたるまで、

すべてにこの思想が貫かれてこそデコールの名を冠することができるのです。

一世紀を超えるセイコーの技と情熱の結晶、デコール。

持つことの悦びを歳月とともに深め、

いつまでも語り継がれる逸品がここにあります。

半世紀の永い時を経て、セイコーが蘇らせた日本製機械式振り子時計。

世代を超えて未来への時を紡ぐ逸品は、ゆったりとした時を刻みます。



## 「息吹」

IBUKI

鼓動を感じる。

ぜんまいを巻くその振舞いが日常に新たな息吹を注ぎ込む。

毎日見慣れたはずの凛とした佇まいに

日本の美を彷彿させる温かさと安らぎを感じる。

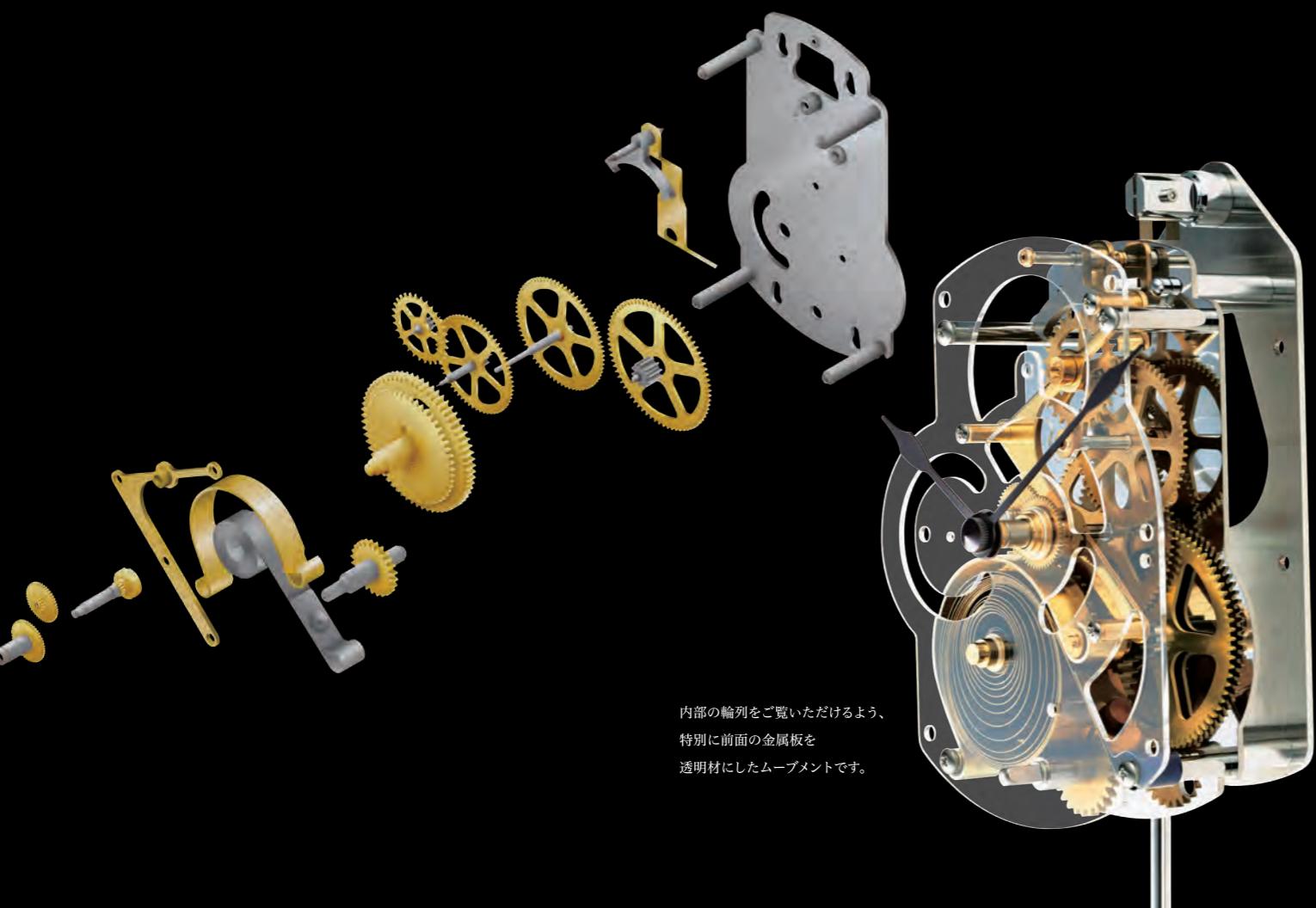
厳かで味わい深い時間。





## セイコー オリジナルムーブメント

機械式時計の3要素である、動力(ぜんまい)、調速(振り子)、表示(指針)の全てが完全オリジナル。歯車はオリジナルの円弧歯型を採用する事で、動力伝達の効率化を実現。これによりぜんまいの幅を極力抑え、ムーブメントを薄くする事に成功しました。また、ムーブメントを構成する部品全てが日本国内でつくられており、組み立ても当社職人が一点一点手作業で行っております。オリジナル設計で実現した、周期約1.3秒のゆったりとした振り子が刻む時を、お届けいたします。



## 機械式振り子時計の仕組み

電池を必要としない、環境にやさしい構造の機械式時計。ぜんまいと振り子で時を刻む、その仕組みをご紹介します。

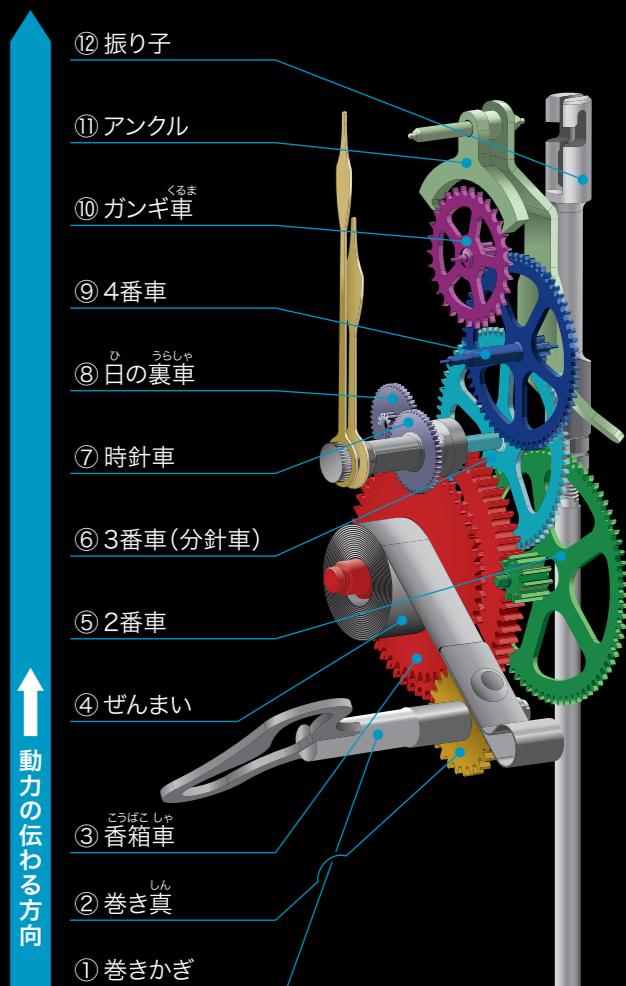
右図をご覧いただきながらお読みください。

①巻きかぎを巻く力を④ぜんまいに蓄えて動力とし、歯車を回転させて、時針、分針を動かしますが、それだけだと高速回転してしまいます。

②振り子と連動して傾く⑪アンクルの左右の爪が、高速回転する⑩ガング車を交互に停止させる事によって、時針、分針の回転速度を制御しています。

③振り子の長さで⑩ガング車を止めるタイミングが変わり、時針、分針が回転する速さを調速します。

※⑩ガング車から⑪アンクルを通して④ぜんまいの動力が振り子に伝わる事で、⑫振り子が自然に止まる事を予防しています。



## 日本の美意識を表現した木枠



日本の美意識に通じるミニマルスタイルを追求。無駄をそぎ落したシンプルで洗練された、美しい佇まいを表現するために、通常の箱型ではなく、薄手の木材を積層し曲げる事で実現した木枠は、シンプルかつ独創的なものとなりました。美しい曲面を持つことで、その内部にも光を取り込み、優しい陰影を形作ります。

「プライウッド」と呼ばれる成形合板技術によって実現した木枠は、薄くスライスした木材を幾重にも重ね合わせて、専用の治具を使い圧力と熱を加えて形状を固定させる技術で生み出されるものです。その工程は職人の技術によって行われており、美しく柔らかな曲面のデザインを可能にしています。



プライウッドの技術に長けた天童木工の職人が一つ一つ手作業で製品を作り出します。(画像はAS301Bの製作工程ではありません。)

## 天童木工



1940年に誕生した天童木工は木を曲げてかたちをつくる成形合板(プライウッド)の技術を日本で初めて取り入れた家具メーカーです。公共施設などで使用されることも多く、日本を代表する建築家やデザイナーのみならず、海外デザイナーとの作品も多数。デザイン史に残る名作も多く、それらは有名美術館で永久収蔵されています。『木材の可能性を引き出し、新たな価値を生み出す』を使命とし、斬新的な発想や生活様式の変化、価値観の多様化に対し素材の追求と職人の技術で挑戦し続けています。



柳宗理デザインのバタフライツールは代表作品の一つ



時を動かす楽しみと共に、  
次代への継承の想いを込めた逸品。

AS 301B 1,100,000円(税込)

枠 木(ウォルナット、成形合板・ウォルナット板目つき板貼り・茶木地塗装)  
文字板 金属(アルミ・ダイヤモンドカット)  
振り子 金属(ステンレス、黄銅・クロムメッキ)  
ガラス 高透過ガラス  
ムーブメント 8日巻き機械式(4石):日差±30秒  
・日差は出荷時調整済(25°C・ぜんまい最大巻上時)  
586x194x99mm 約4.4kg

日本製 ※メーカー保証期間はご購入後3年間です。



ぜんまいを巻きあげるための巻きかぎ



明治時代に当社で製造していた指針とともに、指で回しやすい先端形状を再現しました。



機械式振り子時計に必須の録見飾り板に創業時のシンボルマークである「丸角Sマーク」を、未来へ向けた確かな「時」作りの決意と共に刻んでいます。



印刷を二度重ねる事で丁寧に仕上げた厚盛り印刷を、さりげなく数字に施しました。自然な存在感を主張します。